

# 平成 2 2 年度自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 関西電力株式会社 相生発電所

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1 - 1 環境保全活動に関する方針

#### 相生発電所環境方針

相生発電所は瀬戸内海国立公園内の豊かな自然環境と地域環境との調和を第一に活動する発電所として、所内で活動するすべての関係者が一丸となって自発的・積極的に事業活動による環境影響の低減活動に取り組むとともに、地域の環境改善に関する活動に積極的に協力し、地域社会から信頼される発電所になります。

< 行動方針 >

#### 1. 自然および地域環境への調和と地域活動への貢献

発電所および周辺地域の植樹活動や環境保全活動に積極的に取り組み、自然および地域環境との調和に努めます。

また、地域環境の保全・改善活動の一助となる先端情報の収集・提供および次世代層の教育などに積極的に協力します。

#### 2. 環境負荷低減活動の積極的な推進

CO<sub>2</sub> など、事業活動に伴う環境への影響度に常に注意を払い、継続的な改善活動を展開します。

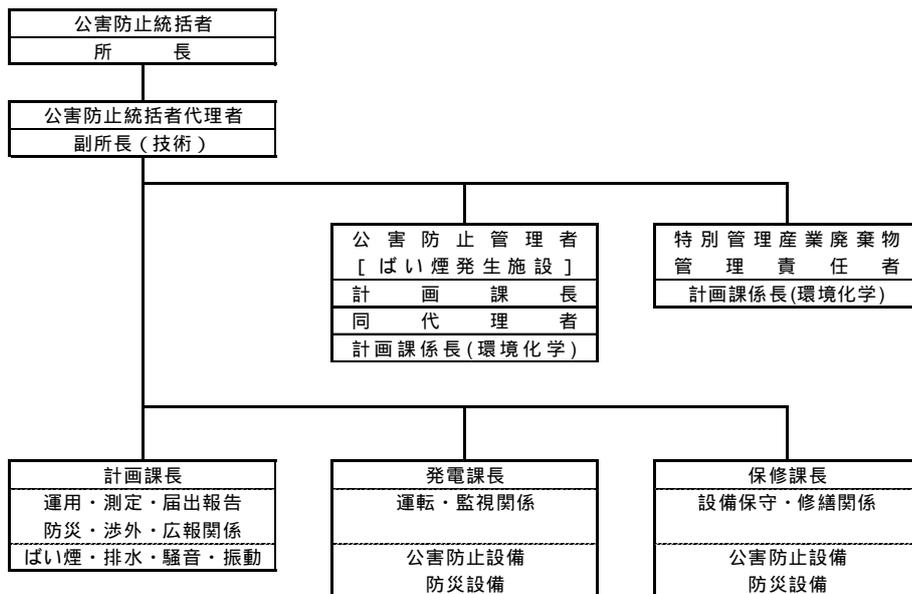
そのため、関係法令や環境保全協定の遵守はもとより、自主管理目標を設定して設備運用の細部に亘り、徹底した改善対策を検討するとともに、廃棄物の低減を積極的に展開します。

#### 3. 環境改善に積極的な職場風土の醸成

発電所内で活動するすべての関係者が一丸となって積極的に環境改善に取り組めるような職場風土を醸成するため、環境管理システムの整備、環境管理に関する情報公開および教育・訓練を継続的に実施するとともに、取り組みに関する発電所内のコミュニケーションを活発に行ないます。

### 1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

< 相生発電所環境管理体制 >



## 2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
省エネルギー活動の推進	<p>2号機フレームデテクタ冷却ファンの停止条件温度を50 から150 に変更し、フレームデテクタ冷却ファンの停止時期を早めることにより、所内電力の低減を図った。</p> <p>ユニット停止時における点火トーチアトマイズ空気系統停止による雑用コンプレッサ減台(2台1台)時期を変更し、所内電力の削減を図る。</p> <p>屋内照明設備のうち、白熱電球・水銀灯を電球型蛍光灯へ変更することで所内電力量の削減を図る。</p>	<p>H23年度取り組み</p> <p>H23年度取り組み</p>
廃棄物3Rの推進	<p>廃棄物保管場所への搬入時に適正な分別を行い、リサイクル率の向上を図った。</p>	<p>リサイクル率95%以上を維持継続</p>
車両燃費の向上	<p>臨時便の乗り合わせの慫慂、少人数乗車時のバス使用制限の徹底により車両燃費向上を図った。</p> <p>車両停止中のアイドリングストップの徹底を行った。</p>	<p>社員の意識徹底により目標レベルは達成</p> <p>今後も慫慂していく</p>
コピー用紙使用量の削減	<p>不要な印刷の抑制、用紙裏面利用および両面印刷の活用により削減を行った。</p>	<p>継続実施</p>
グリーン購入の推進	<p>オフィス用品のグリーン購入を徹底して取り組んだ。</p> <p>一部、グリーン商品以外の購入が必要であったがほぼ100%の購入率であった。</p>	<p>継続実施</p>
環境家計簿の利用促進	<p>所員への環境家計簿の活用を働きかけ、利用促進を図った。</p>	<p>継続実施</p>